

美原区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称			実施主体				
美原区シビックプライド及び百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録機運醸成事業			美原区役所企画総務課				
事業目的	事業効果	活動指標	H28	H29	H30		
区民のシビックプライドを醸成するとともに、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に対する機運を高める。	○区民のシビックプライドの醸成 ○百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録への気運の醸成	百舌鳥古墳群視察ツアー参加者数	-	-	42人		
		美原区内の名所・旧跡への訪問者数orループバス利用者数	-	-	134人		
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
◎	区民のシビックプライドの醸成と百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に対する機運を高めるための事業であり、公益性が強いものである。	○	公益社団法人堺コンベンション協会やNPO法人堺観光ボランティア協会と協働して事業を実施することができた。	○	物理的に距離があるため、百舌鳥古墳群や堺環濠都市区域の名所・旧跡とはなじみが薄い区民にとっては、初めて訪れる場所や初めて知ることも多々ありインパクトがあった。	◎	春季堺文化財特別公開に合わせて事業を実施することで、視察ツアーでは共通拝観券を適用し安価にかつ普段は非公開の文化財をも視察することができた。ループバスの運行では、特別公開中の文化財訪問者にも利用してもらえ、また既存の公共交通バスを補完するルート設定を行うことができた。
⑤自立発展性		総合評価					
△	区役所に代わり事業を実施しようとする人材が発掘できておらず、自立的な発展は期待できない。	◎	本事業の実施により、区民が百舌鳥古墳群や堺環濠都市区域の名所・旧跡を新たに知り、関心を抱く契機となった。また、公益社団法人堺コンベンション協会やNPO法人堺観光ボランティア協会と連携して事業を実施することで、区外の方にも美原区内の名所・旧跡を知っていただける機会にすることができた。				
今後の方向性(課題、改善提案等)							
拡充 継続 見直し 廃止	百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録が実現すれば、事業の方向性・内容だけでなく、その必要性をも含めて検討する必要がある。						